

TGC工法

切り羽、余堀部充填

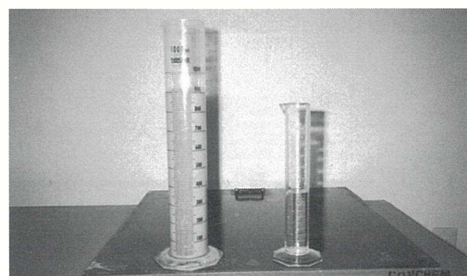
1. 概要

TGC工法とは、タチバナ・ゲル・コントロールの略称で、その名の通り可塑状で塩分に強く、加圧脱水に強い材料を適用部分に注入する工法です。

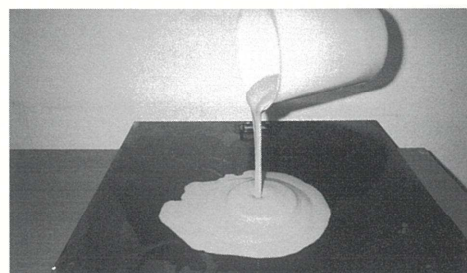
シールド工事において、長期停止するシールド切り羽の安定やシールドの急曲線施工を実施する場合の余堀充填材として、2液のA・B液を注入口付近にてショットし、必要な粘性とゲル強度を容易にコントロールできる材料とシステムです。

2. 特徴

- ①A・B液の2液からなり流動性が良く長距離のポンプ圧送が可能です。
- ②A・B液の混合にて次第に粘性が上昇し数分でゲル状となります。
- ③ゲルした材料は高圧下でも安定液程度の脱水しか生じません。
- ④シールドの可塑状裏込材である、クリーンバック工法と同様の材料及び装置にて施工します。
- ⑤注入材料はすべて無機質で、セメント、薬注。海水等の塩分に強く、また高分子ポリマーの様な経時変化による粘度低下はありません。



A液 B液



A液+B液混合直後



A液+B液混合5分後

3. 配合と性状

	配合 (m ³)			ゲルタイム (秒)	粘 性 (cp)	備 考
	A 液		B 液			
	助材(T-6) (kg)	水 (L)	急硬剤Q (L)			
1	150	830	110	60~90	15,000	急曲線用
2	160	826	110	50~80	20,000	切り羽用
3	170	822	110	40~60	30,000	切り羽用

※A液とB液の比率を変化させる事でゲルタイム、粘度の調整が可能です。
 ※助材T-3を使用する場合は助材T-6の使用量半分で同様の特性を発揮します。
 ※上記粘性はC型粘度計で測定。

4. その他用途

- ①シールド、推進工事用の加泥材
- ②ケーソン、推進工事用の滑材
- ③その他、充填材

営 業 種 目

- ベントナイト各種(国内産及び輸入品)
- 普通セメント及び特殊セメント各種
- 地盤改良材及び固化材各種
- セメント混合材及び混和材各種
- 泥水用調整剤各種
- 推進用滑剤(スパール・クリーンFD)
- 珪酸ソーダー各種
- 注入薬剤各種
- 凝集剤各種
- シールド用裏込材及び注入プラント
- 工業薬品各種
- 試験機器各種

特殊土木資材センター



株式会社 立花マテリアル

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町五丁目157番地の1	TEL(06)6865-1601 FAX(06)6565-1613
東京支店	〒341-0054	埼玉県三郷市三丁目2番地28	TEL(048)949-2101 FAX(048)949-2102
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津一丁目1番5号	TEL(092)621-9711 FAX(092)621-9712
仙台営業所	〒981-0134	宮城県宮城郡利府町しらかし台六丁目2番10号	TEL(022)767-6591 FAX(022)767-6592
名古屋出張所	〒460-0002	愛知県名古屋市中丸の内三丁目15番34号第16KTビル301	TEL(052)961-6767 FAX(052)961-6768

特約店